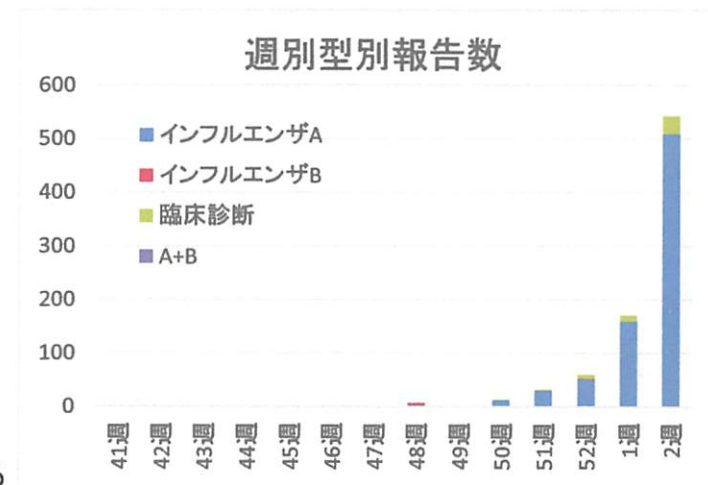


今シーズンのインフルエンザの状況

2019年1月14日

(1月12日までの報告です。)

	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	合計
インフルエンザA	0	0	0	0	0	0	0	2	1	11	29	50	157	508	758
インフルエンザB	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	6
臨床診断	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	8	12	34	57
A+B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総診断数	0	0	1	0	0	0	0	6	1	12	31	59	169	542	821



1月13日までの報告のまとめです。19の医療機関より821例の報告がありました。

2週になり3学期が始まり、小児の報告が増えて、インフルエンザAの地域での流行が始まりました。

1週は15歳以下が23%でしたが、2週は50%と小児の割合が増えています。

家族内感染やクラス内感染が増えて、臨床診断はほぼインフルエンザAです。

1月11日までの教育委員会からの報告は125人でまだ少ないですが、この週末で患者は急激に増加する

と思われます。教育委員会からは、毎シーズン1500前後の報告がありますのでこれから注意が必要です。

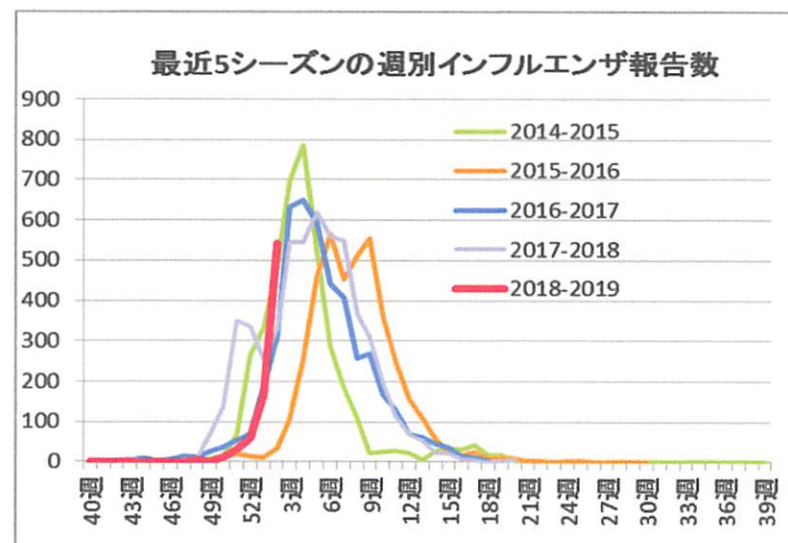
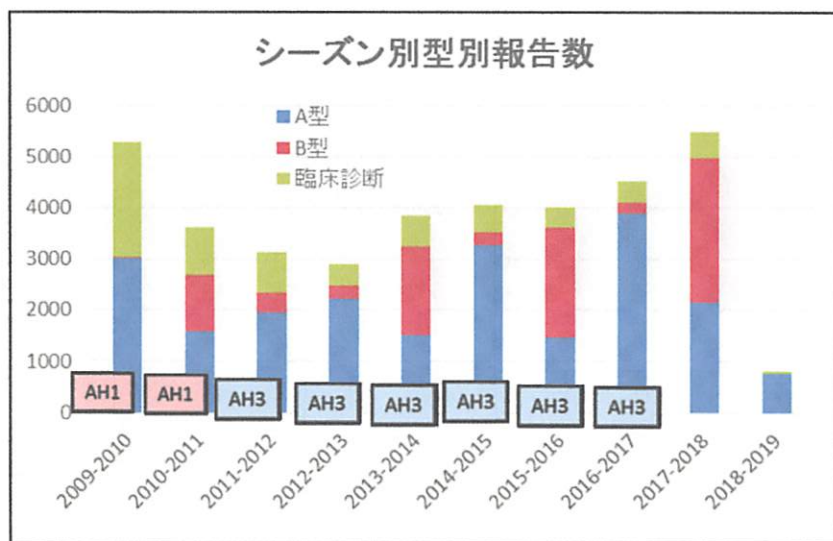
流行の立ち上がりは、2016-2017のインフルエンザAが流行したシーズンに似ています。

岡山県のインフルエンザウイルス検出状況は、AH1pdm 7例 AH3 3例 B(山形系統)2例 と報告されています。

施設	報告数	検出数	割合
中学校	1873	22	1.2%
小学校	4,042	103	2.5%
幼稚園	854	0	0.0%
こども園	153	0	0.0%
合計	6,922	125	1.8%

以前に比べて、感染予防対策への理解も高まり、体調不良の場合は無理をせず休むことに抵抗が少なくなりました。

マスクの着用、手洗い、タオルの共有やコップの回し飲みは避けるなど、感染予防に努めて下さい。



三宅内科小児科医院 三宅真砂子

(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)